



学校便り

切原っ子

令和2年2月25日
佐久市立切原小学校

No. 1 1

2月は、春のような暖かな日があったかと思えば、逆にマイナス10度を下回る日があったりと、体調管理が難しい日が続きました。しかし、子どもたちは元気に登校し、学習に運動に励んでいます。児童会の引き継ぎも無事行われ、新年度に向けた準備も着々と進んでいます。以下、1月下旬からの学校生活の様子をご紹介します。

スキー教室より

1月30日（木）スキー教室がありました。雪不足の今シーズンではありますが、前日の寒さで雪が締まり、当日は快晴。絶好のスキー日和となりました。各グループともインストラクターの先生方の指導を素直に聞き、みるみるうちに上達していきました。子どもたちにとって最高のスキー教室であったと思います。なお、インストラクター代は資源ゴミ回収の資金から出させていただきました。ご了承ください。



郷土の先人を学ぶ

子どもたちには、ぜひ知ってほしい先人の伝記や逸話があるものです。2月17日（月）6年生対象の川村吾蔵記念館長金森先生による郷土の先人を学ぶ特別授業がありました。

川村吾蔵は明治17年（1884年）、臼田村（現：佐久市臼田）に生まれ、教師として切原小で勤めていたこともありました。吾蔵は、20歳で日本を離れ、ヨーロッパ伝統のアカデミック彫刻について技術と思想を身につけ、アメリカで活躍しました。アメリカの主要な産業となりつつあった酪農において、より生産性を高めるために理想の乳牛像を制作し、「牛の吾蔵」と呼ばれました。吾蔵は、マッカーサー元帥やヘレンケラーの胸像、イエス復活の奇跡図など、多くの作品を残しています。

（川村吾蔵記念館ホームページ参照）

私たちは、子どもたちの郷土を愛する心の育成を目指しています。子どもたちのふるさとの誇りや愛着を養うことは、自己を大切に、他者を尊重する態度につながります。これからの変化の激しい社会を生き抜くためには、子どもたち一人一人が「郷土」という心の拠りどころをもつことが必要となるのではないのでしょうか。金森先生には、先人の生き方（苦労や努力等）を自分と重ね、生き方を学ぶ機会を与えていただきました。本当にありがとうございました。



川村吾蔵記念館ホームページより



Bさんの感想より
 川村吾蔵さんの作品を見て、
 すごくすごかったです。細かい
 ところもしっかり彫ってあつ
 て、すごかったです。切原小学
 校の教員だと初めて知ってびつ
 くりしました。野口英世さんと
 お酒を飲んだりしたことがある
 なんて、すごいと思いました。
 こんな有名な人の出身地が臼田
 なんて、信じられません。金森
 先生、今日はありがとうございます
 ました。

3の主な予定

日 曜	下校時刻				学 校 行 事	備 考
	1 年	2 年	3 年	高学年		
3 1 日						
2 月	15:20	15:20	16:00	16:00	A L T 来校	
3 火	15:20	15:20	16:00	16:00	新児童会② 2年遊び交流会	
4 水	15:20	15:20	15:20	15:20		
5 木	15:20	15:20	15:20	16:00		
6 金	15:20	16:00	16:00	16:00	6年生を送る会	
7 土						
8 日						
9 月	15:20	15:20	16:00	16:00	A L T 来校 学期末清掃	
1 0 火	15:20	15:20	15:20	16:00		
1 1 水	15:20	15:20	15:20	15:20		5時間授業
1 2 木	15:20	15:20	15:20	15:20		
1 3 金	15:20	15:20	15:20	15:20		
1 4 土						
1 5 日						
1 6 月	15:20	15:20	15:20	15:20	A L T 来校	
1 7 火	15:20	15:20	15:20	15:20		
1 8 水	15:20	15:20	15:20	15:20	(臼田中学校卒業式)	
1 9 木	14:20	14:20	15:20	15:20	3学期終業式 卒業式練習	↓
2 0 金					春分の日	
2 1 土	12:00	12:00	12:00	12:00	卒業式	
3月22日(日)～4月5日(日) 学年末休み						